



学校だより

「みんなで創る 笑顔満開 南小」

大石田町立大石田南小学校

令和6年10月25日

第160号

くらしとまなびを自ら創る子ども

校長 鈴木郁子



10月18日（金）に、町内外の先生方と國學院大學人間開発学部
杉田洋教授を招いて、大石田町教育委員会委嘱公開研究会を行いました。
上記タイトルが大石田南小学校の校内研究主題です。そのような

子どもに特別活動を通して育てていこうと、3年前からこの研究に取り組み、令和5年からは町教育委員会から2年間の委嘱を受け、教職員一丸となって実践を積み重ねてきました。

自分達の生活の中から見つけた課題を話し合い、子どもたち主体で決めたり解決したりする授業を参観していただき、たくさんの感想が寄せられました。また、昨年度に引き続き子どもたちの授業の様子を観てくださった杉田教授からは、特別活動の大切さに加えて大石田南小の子どもたちの成長と研究の進化を感じたと、講演していただきました。

校内研究は学校創りの核。ここをスタートと位置付けて、より深めていけるようがんばっていかねばとの想いを新たにしました。



ご参会いただきありがとうございました。

学習発表会について

11月9日（土）の学習発表会に向け、劇や踊りなどの発表練習や作品作りに一生懸命に取り組んでいます。今年も、昨年度と同じようにご指導していただいた先生方をはじめたくさんの方をお招きする予定です。学校運営協議会の方々、見守り隊の方々、ふたば横山保育園の年長の園児たちなど、より多くの地域の方に楽しんでもらいたいです。



発表に向けて、地域の先生方からも教えていただいています。2年生の「元祖花笠踊り」には、田沢の森孝子さん、5年生の「大黒舞」には、下宿の木村和夫さんと遠藤廣吉さんから来校いただき、丁寧に子どもたちにご指導いただいています。そのため子どもたちは、踊りを覚えるのが早く、本番をとて楽しみにしているところです。南っ子たちの練習の成果を是非見ていただきたいと思います。

クラブ活動へのご協力 ありがとうございます

南小では、年間8回のクラブ活動を実施しています。その中に、地区の方々からご協力をいただきながら進めているクラブがあるので紹介します。

【スポーツクラブ>】

毎年活動の1つとして、グラウンドゴルフに取り組んでいます。グラウンドゴルフ協会指導者の井上真さんのご協力のもと、楽しくプレーすることができました。



【昔を研究クラブ】 大石田とんとむがすの会の齋藤美千子さん、風間みどりさん、富樫恭子さんから昔話、伝説の話し方についてご指導いただいています。これから、子どもたちは更に練習を重ね、その練習の成果をみんなにみてもらう予定です。



キーホルダーありがとうございます

大石田町交通安全母の会様より、「反射キーホルダー」をいただきました。地域の方々からいつも子どもたちの安全を考えていただいていることに深く感謝いたします。



交通安全優良学校表彰

この度、山形県安全協会より本校が交通安全優良学校の表彰を受けました。地域と一体となった取り組みが高く評価されました。



マラソン記録会

9月26日、マラソン記録会を実施しました。中間休みの「すくすくマラソン」では、一人一人、真剣に練習を積み重ねてきました。本番も、素晴らしい走りを見せ、全員が完走しました。

芋煮会



がんばったマラソン記録会の後は、縦割り班の8班に分かれて芋煮会を行いました。事前の相談会で持ち物や仕事の分担をし、迎えた当日。こんにゃくちぎり、ねぎ切り、火おこしや班員への指示など、それぞれの役目をしっかり果たし、協力してとてもおいしい芋煮を作ることができました。どの班も、「楽しく、おいしく、安全に」でき、笑顔いっぱいの会になりました。



4年

そば刈り・島立

10月21日、農地水環境保全組織の方や小内さん、有川さんなどのご指導のもと、そば刈りを行いました。そばと同じくらい成長した雑草を取り除きながらの作業でしたが、14人で一生懸命作業し、たくさんの島立ができました。そば打ちで味わうのが楽しみです。



5年

稲刈り・はせ掛け・脱穀



6月5日に田植えした苗が黄金色に実り、稲刈りの時期を迎えました。9月30日、農地水環境保全組織の方や小内さん、有川さんなどのご指導のもと、丁寧に刈りとり、はせに掛けました。3週間後には、脱穀体験も行い、手作業の難しさや楽しさ、昔の人の苦労を感じながら作業を終えました。

地域ボランティア 読み聞かせ



10月2日、地域のボランティアの方々から、読み聞かせをしていただきました。読み手の方それぞれの想いが伝わる素敵な読み聞かせに、どの教室に行っても、子ども達の目は本にくぎ付けでした。

